

法蔵館書店ニュース 9月

目次

話題の本	P1	特集1:全国水平社100年—部落差別を考える②	P16~17
法蔵館新刊案内	P2~5	特集2:2023年法語カレンダー	P18
法蔵館重版案内	P5~6	お知らせ	P19
法蔵館刊行予定案内	P6~7	法蔵館書店ベスト10	
法蔵館書店新着案内	P7~15	メール配信サービスご案内	P20

★お知らせ★ 9、10月の書店休業日

9月のお休み:4日・11日・18日・25日

10月のお休み:2日・9日・16日・23日・30日

話題の本

●東京新聞(2022/8/20)

●中日新聞(2022/8/21)

『ラジオの戦争責任』

坂本慎一 著・文庫判・272頁・990円
(2636)

●福井新聞(2022/8/12)

『親鸞 左訓・字訓・語訓辞典』

田代俊孝編・四六判・218頁・3,300円
(7027)

●毎日新聞京都版(2022/8/7)

【シリーズ 権力者と仏教1】

『秀吉の大仏造立』

河内将芳著・四六判・227頁・2,200円
(7583)

●仏教タイムス(2022/7/28)

『東アジア宗教のかたち

—比較宗教社会学への招待—

櫻井義秀著・四六判・340頁・2,750円
(7757)

●週刊読書人(2022/7/22)

『梅原猛と仏教の思想』

菅原 潤著・四六判・256頁・1,980円
(5570)

●週刊読書人(2022/7/22)

★2022年上半期の収穫から

『中国中古の学術と社会』

古勝隆一著・A5判・406頁・5,500円
(7752)

新刊コーナー 拡充しました!



書店の模様替えを行い、
新刊コーナーを大幅拡充。

面出しにて多数紹介!

最新刊をはじめ法蔵館文庫も全巻陳列しています。
経本類はカウンター前の棚に移動いたしました。

ご来店の際はぜひチェックしてみてください!



YouTube

店内の紹介は
こちら



法蔵館文庫

◆禅と自然

【仏教】

唐木順三著・寺田 透・飯島孝良解説・文庫判・288頁・1,210円
ISBN:978-4-8318-2638-1

近代という無常の時代をいかに乗り越えるか。その克服の可能性を、逆に無常を徹底させていく中世の禅思想に見出した卓異の論考を精選。

■目次

禅と自然

道元—中世芸術の根柢—

無常の形而上学—道元—

『正法眼蔵』—わが一冊の本— ほか

ためし読み



◆無神論

【仏教／哲学】

久松真一著・星野元豊、水野友晴解説・文庫判・272頁・1,100円
ISBN:978-4-8318-2639-8

西洋的近代を超え、何ものにも縛られることのない「絶対的自律」へ至る道を考究し続けた久松真一。その哲学の核心を示す論考を集成。

■目次

無神論

人間の真実存

悟り—後近代的 (Post-modern) 人間像—

禅—近代文明における禅の意義— ほか

ためし読み



◆聖武天皇—「天平の皇帝」とその時代

【日本史／古代】

瀧浪貞子著・文庫判・384頁・1,430円・ISBN:978-4-8318-2640-4

聖武天皇は本当に「ひ弱な天皇」だったのか? 「天平の皇帝」たらんとしたその生き様を鮮やかに描き、旧来の聖武天皇像に見直しを迫る。

■目次

第一章 不比等の孫

第二章 早すぎた父の死

第三章 女帝二代

第四章 聖武即位

第五章 武智麻呂政権 ほか

ためし読み



◆ひとりふたり・・——報恩講を迎える

【真宗／仏教】

ためし読み



四衢 亮編・A5判・24頁・136円

※30部以上は1部110円、100冊以上はさらに送料無料

身近な話題から仏教・真宗の教えにふれる聞法誌。

定期購読をお申込みいただくと……

優先的にいち早くお届け!

買い忘れなく安心です!

詳しくは、法蔵館書店まで。

定期購読
受付中!



《目次》

- ◎いのちの言葉 小さな別れを積み重ねて …………… 秋山正子
- ◎真宗で終活! 真のよりどころを求めて …………… 小林尚樹
- ◎はてな仏教用語 挨拶 …………… 木村彰彰
- ◎真宗のしきたりの不思議
- 仏壇と神棚をいっしょに飾ってはいけないの? …………… 松本智量
- ◎おうちで精進料理(秋) 牛乳豆腐 …………… 西川玄房
- ◎カンタン英語で浄土真宗入門 英語で和讃に親しむ ……… 大來尚順
- ◎お寺でヨーガ 秋のヨーガ
- 秋の養生——「肺」を守って免疫力UP!!の巻—— …… Yai
- ◎真宗の名言名句
- 宗教を求めし。宗教は求むるところなし。…………… 渡邊晃純



シリーズ宗教と差別(全4巻) 監修＝磯前順一、吉村智博、浅居明彦

◆第2巻 差別と宗教の日本史

【宗教／日本史】

——救済の〈可能性〉を問う

佐々田悠、船田淳一、関口 寛、小田龍哉編・A5判・290頁・3,080円

ISBN:978-4-8318-5722-4

「聖なるもの」の失墜が差別を生んだのか? 前近代・近代をたぬく宗教と差別の構造を事例を通して徹底して問い直す、注目の論集。

■目次

- 序章 差別と宗教の日本史のために
- 第1部 排除と包摂の力学
- 第2部 秩序と禁忌(タブー)
- 第3部 救済とコスモロジー ほか

ためし読み



◆中国仏教の經典解釈と思想研究

【中国仏教】

菅野博史著・A5判・522頁・13,750円・ISBN:978-4-8318-7094-0

主要大乘經典の翻訳及びその註釈書が競うように著された南北朝・隋代。大乘經典がいかに思想的に位置づけられていたのかを精緻に論究。

■目次

序章 東晋・南北朝の仏教の思想と実践
——仏教受容書記の具体像——

- 第一部 法華經疏の研究
- 第二部 維摩經疏、涅槃經疏、般若經疏の研究
- 第三部 『大乘四論玄義記』の研究
- 第四部 その他 ほか

ためし読み



◆チベットにおける仏教説話図の研究

【仏教／美術】

大羽恵美著・B5判・296頁・14,300円・ISBN:978-4-8318-6353-9

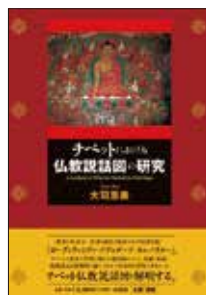
チベットで流布した『アヴァダーナ・カルパラター』の説話図を文献、絵画、絵画様式等から論じ、チベット仏教説話図を解明する。

■目次

口 絵
序 論

- 第1部 ジャータカ・仏伝図・アヴァダーナに基づく説話図
- 第2部 『アヴァダーナ・カルパラター』に基づく説話図
- 第3部 『アヴァダーナ・カルパラター』説話図の同定 ほか

ためし読み



シリーズ大学と宗教Ⅲ [大正大学総合佛教研究所叢書36]

◆現代日本の大学と宗教

【近代史／宗教】

江島尚俊、三浦 周、松野智章編・A5判・480頁・3,850円
ISBN:978-4-8318-5547-3

欧米とは異なり、国家主導で極めて強い世俗性を原則にして始まった日本の大学制度。戦後の新制大学制度のもとで形成された宗教者育成の実態を考察する。

■目次

- 序章 (江島尚俊)
- 第一章 仏教系大学における「僧侶」の養成と
その特徴(武井順介)
- 第二章 キリスト教系大学における
聖職者養成課程の比較分析(齋藤崇徳)
- 第三章 宗教文化士の現状と課題(山梨有希子)
- 第四章 大学における臨床宗教師養成(高橋 原) ほか

ためし読み



◆中国注疏講義——經書の巻

【中国学】

古勝隆一著・四六判・264頁・1,980円・ISBN:978-4-8318-7758-1

注釈を利用して古典を読む。その手法を基礎と実践で学ぶ。経書の巻は孝経・論語・周易・尚書・詩・礼記・春秋左氏伝の注釈を読む。

■目次

【基本篇】

第一講 古典

第二講 注釈

第三講 『十三経注疏』の概要

第四講 字形—文字学

第五講 字音—音韻学

第六講 字義—訓詁学

第七講 辞書

第八講 句読・文法

【読解篇】 ほか

ためし読み



POD版は下記インターネット書店でのみ購入できます。

Amazon・三省堂書店オンデマンド・楽天

◆POD版 仲野良俊著作集

【仏教／真宗】

仲野良俊著・A5判・各8,250円〔分売可〕

ISBN:978-4-8318-9327-7、9328-4

親鸞浄土教の現代的意義を、大乘仏教の根本思想から明確に解き明かした仲野教学待望の集大成。

第10巻 歎異抄講義Ⅰ 372頁

第11巻 歎異抄講義Ⅱ 286頁

ためし読み



※第11巻のためし読みは
法蔵館ホームページへ

法蔵館重版案内

◆門徒報恩講勤行集

23刷

【仏教／真宗】

声明作法委員会、東本願寺式務部校閲・縦15cm×横10.5cm・洋綴本
286円

大谷派経典。門徒がお内仏で勤める唱和用。正信偈（草・真）、念仏、和讃（三・五）等。振仮名付。

■目次

正信偈 真四句目下 草四句目下

念佛讃 弥陀大悲の誓願を 次第六首

回向 願以此功德

念佛讃 三朝浄土の大師等 次第三首

回向 願以此功德

和讃 弥陀成仏のこのかたは 次第六首

和讃 五十六億七千萬 次第六首



◆パーリ語文法——仏典の用例に学ぶ

2刷

【語学】

ショバ・ラニ・ダシュ著・A5判・328頁・4,400円
ISBN:978-4-8318-7735-2

最古のパーリ語文典『カッチャーヤナ』に基づく解説と仏典由来の豊富な文例。初学者から上級者まで実践に役立つ文法基礎30課。

■目次

- 第1課 パーリ語の紹介；文字と発音
- 第2課 連声法 (sandhi) (1)
- 第3課 連声法 (sandhi) (2)
- 第4課 品詞；名詞の格変化 (1)
- 第5課 動詞 ほか



法蔵館刊行予定案内

〈2022年10月 刊行予定〉

◆近代仏教教団と戦争

——日清・日露戦争期を中心に

小林惇道著・A5判・492頁・7,150円・ISBN:978-4-8318-5568-8

【仏教史／近代】

公権力の保護を失った仏教教団が国家との関係を再構築すべく取り組んだ「戦時事業」に着目し、仏教教団（近代化）への道程を跡づける。

シリーズ宗教と差別（全4巻） 監修＝磯前順一・吉村智博・浅居明彦

◆第3巻 差別の地域史——渡辺村からみた日本社会

小倉慈司、西宮秀紀、吉田一彦編・A5判・予300頁・予価3,080円
ISBN:978-4-8318-5723-1

【宗教／社会】

江戸時代から皮革業の中心地として栄えていた大阪の被差別部落・渡辺村とは——。坐摩神社や真宗寺院との関係、東アジア圏での活発な交易など、その謎に満ちた歴史に迫る。

◆親鸞伝の史実と伝承

草野顕之著・四六判・予256頁・予2,090円・ISBN:978-4-8318-6271-6

【日本史／仏教史】

何が史実で何が伝承なのか？ 人々は親鸞のどのような姿を後世に伝えようとしたのか。伝承を史実に照らし合わせることで、親鸞伝の諸相を明らかにする。

◆POD版 仲野良俊著作集

POD版はインターネット書店でのみ購入できます。
Amazon・三省堂書店オンデマンド・楽天

仲野良俊著・A5判・各8,250円〔分売可〕

第12巻:276頁・ISBN:978-4-8318-9329-1／第13巻:368頁・ISBN:978-4-8318-9330-7

親鸞浄土教の現代的意義を、大乘仏教の根本思想から明確に解き明かした仲野教学待望の集大成。

第12巻 阿弥陀経講義Ⅰ

第13巻 阿弥陀経講義Ⅱ

法藏館書店新着案内

本願寺出版社新書17

◆長生きのゆくえ——仏教と医療のかけ橋

早島 理著、長倉伯博著・新書判・152頁・880円〈本願寺出版社〉

生命の構造や働きを語ってくれるお医者さんも、生きているいのちの意味を語り合えるお坊さんも、長生きするなかで両方とも必要なのです。誰もが避けることのできない「生老病死」について、いのちを語るふたりの講演録。



ちくま学芸文庫ア9-10

◆『歎異抄』講義

阿満利麿著・文庫判・542頁・1,650円〈筑摩書房〉

「歎異抄」は親鸞、そしてその師・法然の教えのエッセンスが詰まった重要な一書だが、その内容を理解するのはひじょうに難しい。参加者の質問に答えながら碩学が一字一句解説した「歎異抄」入門。



◆真宗大谷派手帳 2023年版

東本願寺出版編・縦150mm×横100mm
715円〈東本願寺出版〉

真宗門徒必携の手帳(2023年版)。

月間・週間予定表、真宗本廟・大谷祖廟における収骨・読経・帰敬式などのお取り扱いなどのご案内を網羅。週間予定表にはここに響くことばを掲載。鉛筆・住所録・全国主要都市地下鉄路線図付。



伝道ブックス86

◆念仏は人間に何を与えるのか

一楽 真著・新書判・79頁・330円〈東本願寺出版〉

新型コロナウイルスの蔓延という、先の見えない不安に世界中が覆われた現代。はたして仏教は、この眼前の問題にどう応えるのか。「南無阿弥陀仏」と称えることで、いったい何が変わるのか……？ 念仏の教えに縁をもつ人であれば誰もが問うてきた現実的課題に、經典、親鸞聖人の言葉を通して、正面から向き合う一冊。



伝道ブックス87

◆誕生と往生

本多雅人著・新書判・75頁・330円〈東本願寺出版〉

誕生はめでたく明るいもの、往生は死を連想し暗いもの。

その認識は、仏教からみれば、逆だった!?

私たちの人生の一大事である誕生と往生について、「南無阿弥陀仏」の教えを視座に、身近な話題や現代の諸問題をとおしながら丁寧に尋ねる一冊。



聞法テキスト2

◆唯信鈔文意・唯信鈔

聖教編纂室監修・大秦一浩、山田恵文協力・A5判・198頁
1,100円〈東本願寺出版〉

宗祖著作の聖教に立ち返った学びを深めていただくことを願いとした聞法テキストシリーズ第2弾。本文篇と付録篇の二篇構成。本文篇には、本文に加え読解に資する註を、付録篇には、読解の一助として現代語訳や両聖教の対照表、親鸞聖人の略年表を掲載しています。

『唯信鈔文意』『唯信鈔』を学ぶ上での必須テキスト。



◆教化研究 第168号

教学研究所編・A5判・213頁・1,650円〈東本願寺出版〉

特集 「利他」から考える

■目次

巻頭言 利他の正意……楠 信生

特集にあたって

講義録 宗教の社会的関わりと利他主義……稲場圭信

梵響 浄土真宗Liveの課題とファンベース……竹川英紀 ほか



◆選擇本願念仏集講義

普賢保之著・A5判・856頁・17,600円〈永田文昌堂〉

浄土真宗本願寺派の令和4年安居講本。

最初に、法然聖人の事績と書誌に触れ、空華学派の大成者である松島善護師の『選択集指津録』八巻の科段に基づき、原文・書き下し文・検討という構成で、選擇本願念仏集の各章を詳しく解説する。



◆末灯鈔講述

井上善幸著・A5判・463頁・10,450円〈永田文昌堂〉

浄土真宗本願寺派の令和4年安居講本。

本書では、先学の研鑽や近年の文献学、歴史学の研究成果等に適宜目を配りつつ、書名に込められた意義を踏まえて、末法五濁の世に生きる一人ひとりに懇切丁寧に語りかける宗祖親鸞聖人のおすがたを仰ぎ、その声に耳を傾ける姿勢で、『末灯鈔』に綴られたおことばを窺っていく。



◆勝鬘師子吼 一乗大方便方広経講読

東光爾英著・A5判・260頁・7,150円〈永田文昌堂〉

浄土真宗本願寺派の令和4年安居講本。

『勝鬘経』の中心となる主題は、「摂受正法」(正法を身につける、獲得すること)である。本書では、煩惱との関係における空・不空如来蔵についての解釈、また、仏語を信じるのみと説かれるところの信についての問題等を考察する。



◆真宗伝道学研究序説

深川宣暢著・A5判・135頁・2,640円〈永田文昌堂〉

これまで曖昧であった真宗伝道学を基本的な真宗教義の上に伝道学を位置づけることで体系化し、伝道の現場での様々な問題解決に役立つ基礎を学ぶ一冊。



◆学佛——仏の大悲心を学ぶ

直林不退著・四六判・155頁・1,650円〈永田文昌堂〉

「大法輪」収録のエッセーと「桐生タイムズ」に掲載したコラム記事のみを選び、加筆修正し一冊にまとめたもの。
日本仏教と浄土真宗の歴史に学ぶ生きかたとは？
著者の学びの歩みも振り返る。



量深学場叢書四

◆ほんとうの幸せ——出遇い

三明智彰著・A5判・79頁・440円〈越後量深学場〉

2021年5月25日の三条教区女性研修会と、同年6月12日の新潟市民プラザでの公開講演会における講話を収載。



◆親鸞が導く 歎異抄

釈 徹宗監修・臼井 治画・縦167mm×横85mm・189頁
1,100円〈リベラル社〉

親鸞のメッセージを厳選した名言集！
「無人島に一冊持って行くなら『歎異抄』」と司馬遼太郎に愛され、多くの知識人を今もお惹きつけてやまない『歎異抄』。そんな『歎異抄』の著者唯円に対して、親鸞が語ったメッセージを厳選した名言集です。



◆CD ラストトレイン

近藤龍磨&天白真央 with Hobo's 歌、演奏
CD(総収録時間 51:42)・2,000円〈Office 群〉

岐阜県でシンガーソングライターとしても活動中の近藤師と、鈴木君代バンドのキーボーディスト・天白師を中心とした僧侶バンド。戸次公正師が作詞で参加。全11曲。



◆浄土立宗の歷程

福原隆善著・A5判・115頁・2,000円〈山喜房佛書林〉

法然は、当時の八宗九宗といわれた諸宗に依らずに、なぜ浄土宗を開かなければならなかったのか。

本書は、すべての人々が関与しない既成仏教の問題点を検討し、法然がどのように問題を転換、あるいは解決したかについてとりあげる。



◆上宮太子(聖徳太子)論

松本 繁著・四六判・249頁・1,760円〈リフレ出版〉

後世に「聖徳太子」と言われる上宮太子。

その痕跡は数多く残っているが、それ故、歴史上の事跡や存在そのものを消す対象によく選ばれる。

太子の著作であるとされる「三経義疏」等の史料をもとに、上宮太子の真の人物像に迫る。



文春新書1365

◆仏教の大東亜戦争

鵜飼秀徳著・新書判・286頁・1,210円〈文藝春秋〉

殺生を禁じるのが、本来の教えであるはずの仏教。

それが国と一体となって戦争を推進した時代があった。

多くの寺院、文化財を破壊した廃仏毀釈を追った『仏教抹殺』の著者が、昭和の戦争に至る、日本仏教界最大のタブーに挑む。



◆無縁社会の葬儀と墓

——死者との過去・現在・未来

山田慎也、土居 浩編・A5判・245頁・4,180円〈吉川弘文館〉

死者儀礼が大きく変化している。

直葬・墓じまい・孤立死・無縁社会といった用語が流れ、伝統的な死者儀礼の衰退・崩壊が喧伝される。

死者とどう付き合うか試行錯誤は続く……。



第三文明選書22・23

◆大智度論の物語(一)・(二)

三枝充恵著・新書判・(一)276頁、(二)261頁・各1,980円〈第三文明社〉

大乘仏教を基礎づけたインドの大論師(2～3世紀)、「八宗の祖」竜樹(ナーガールジュナ)の作と伝えられる『大智度論』からさまざまな仏典の説話を訳出。

(一)には巻一～巻十の中から81編を取めた。

(二)には巻十～巻十六の中から94編を取めた。



◆インド・ジャータカ図の研究

杉本卓洲著・A5判・570頁・13,200円〈起心書房〉

ブッダやその周囲の人々の前生の物語・ジャータカは、インドの仏教美術において様々に表現された。本書は、それらを数百点の図版と共に集成し、典拠、先行研究、表現の特徴の詳細を明らかにしつつ、「菩薩」思想の形成過程に迫る。この分野のベテラン研究者による、インド仏教文化史研究で必携の一冊!



◆仏のなりかた

——上座部、説一切有部、唯識派による古典的成仏論

大竹 晋著・A5判・366頁・3,850円〈春秋社〉

仏教の根本とも言うべき「成仏」について、インドでは、詳細に検討され緻密な体系が立てられました。本書は、三つの派によって立てられた体系について、九つの観点からまとめ比較した初めての書です。仏教学を学ぶ学生や研究者にとって有益な書といえます。



◆仏と菩薩——初期仏教から大乘仏教へ

平岡 聡著・四六判・248頁・2,420円〈大法輪閣〉

仏と菩薩の違いを切り口にして、初期仏教から大乘仏教に至る歴史をわかりやすく見通せ、また仏教という宗教の特徴を明快に解説する書になっている。



◆ブッダ臨終の說法①②

——完訳 大般涅槃經

田上太秀著・四六判・①401頁、②399頁・各2,640円〈大法輪閣〉

ブッダが臨終に際して最後の說法をしたとき、なにを言い残したかを記述した仏典「大般涅槃經」の翻訳書。

①は全40巻のうち第1巻から第10巻までを、②は第11巻から第20巻までを、仏教用語の形に捕らわれず、大胆に現代語訳したもの。



◆[全訳] 念処經——ブッダの瞑想法

宮元啓一著・四六判・99頁・1,650円〈花伝社〉

現実をありのままに見つめ、受け入れる——マインドフルネス瞑想法の原型となったブッダの瞑想法を、現代語訳で読む！
仏教の開祖、ゴータマ・ブッダが編み出した、「今ここにいる自分を大切に見つめる」ための瞑想の技法。

現代に生きる紀元前の仏典を、今あらためて深く知る。インド哲学の第一人者による、パーリ語からの全訳・解説付き。



◆ブッダの瞑想レッスン

——修行入門一歩前

アルボムッレ・スマナサーラ著・四六判・333頁・2,420円〈国書刊行会〉

自分をきちんと観察するために

修行の世界を垣間見る

《本物の瞑想》の実践を目指すためのガイドブック。



サンガジャパンプラスvol.1

◆なぜ今、仏教なのか

サンガ新社編集部編・A5判・471頁・2,750円〈サンガ新社〉

伝説の仏教雑誌『サンガジャパン』が帰ってきた！

——初期仏教・テーラワーダ仏教を中心にしながら、宗派を超えて広く仏教を扱い、仏教界に新しい風を吹き込んできた『サンガジャパン』。休刊を余儀なくされましたが、2021年に誕生した株式会社サンガ新社が『サンガジャパン+（プラス）』として新創刊しました。同時代の仏教の力をぜひ受け取ってください。



宗教信仰復興叢書1

◆宗教信仰復興と現代社会

島蘭 進編・四六判・351頁・3,300円〈国書刊行会〉

精神状況への不安が増大する現代。

信仰復興はいかなる形で見いだされるか？

充実の執筆陣による論集と座談会を収録する、画期的叢書第一巻。



宗教信仰復興叢書5

◆絶対主の覚知と誓約

——イスラームのこころと日本

水谷 周著・四六判・257頁・3,080円〈国書刊行会〉

日本の宗教信仰復興に、イスラームはどうかかわるのか。

生きがいや死生観などを論じ、イスラームに期待できる役割を考究。さらに、「イスラームのこころ」の中核として、絶対主の覚知と誓約を平易に解説する。



◆税理士の坊さんが書いた 宗教法人の税務と会計入門 第三版

上田二郎著・A5判・231頁・2,640円〈国書刊行会〉

【第三版】は現行税法に合わせて改訂し、「年末調整の裏ワザ」を増補。宗教法人に課税されたら、生き残れる寺院は果たしていくつあるのでしょうか？ 〈宗教法人課税論〉に押し切られないよう、きちんと帳簿をつけて、優遇税制を守りましょう！



◆運慶——鎌倉幕府と三浦一族

横須賀美術館、神奈川県立金沢文庫編
B5判・136頁・2,200円〈吉川弘文館〉

平安末期から鎌倉初期の大仏師運慶。奈良での造仏が知られるが、鎌倉幕府と結びついて東国でも活躍の場を広げ、三浦一族ゆかりの寺の造仏にも深く関与した。運慶とその工房が手がけたとされる仏像を中心に、貴重な文化財を新撮影で多数掲載し、鎌倉幕府と三浦一族が残した歴史と文化に迫る。運慶八百年遠忌を記念した、共同特別展の公式図録。



◆空海に秘められた古寺の謎

——弘法大師と辿る高野山と真言宗

山折哲雄編・新書判・239頁・1,430円(ウエッジ)

高野山はなぜ真言密教の聖地なのか? 令和5年、弘法大師空海生誕1250年、真言宗開宗1200年! 故郷の讃岐、高野山とともにゆかりの古寺・霊場から足跡を辿る。令和5年は真言宗を開基した空海の誕生から1250年を迎える。本書は、周年を迎えることで注目高まる空海の人生を、足跡としての古寺を通して見ていくもの。故郷の讃岐や高野山にとどまらず、留学先の中国、そして伝説として伝わる全国のゆかりの古寺・霊場にもふれる。



隔週刊古寺行こう

◆唐招提寺 10

◆南禅寺 建仁寺 東福寺 11

各A4変判・42頁・770円(小学館)

唐招提寺 10……「唐招提寺木彫群」と呼ばれる奈良時代末期に特徴的な重厚な仏像や、953本の腕を持つ国宝・千手観音など、数々の寺宝を紹介。

南禅寺 建仁寺 東福寺 11……鎌倉時代に創建され「京都五山」と呼ばれる名刹について、禅の思想を具体化した美術や建築様式などを高精細カラー画像で紹介。



法蔵館書店新着雑誌案内

◆同朋 10月号

〈東本願寺出版〉

真宗大谷派宗務所出版部編・A4判・56頁・400円

生活に密着した話題から親鸞聖人の教えまで、日々の暮らしのなかにある大切なことを見つめる月刊誌。

■目次

- ◎インタビュー ジェーン・スーさん
(コラムニスト・ラジオパーソナリティ)

- ◎特集 旅する理由

●新連載

- 煩惱百八面相
- 親鸞 ゆさぶる言葉
- サブカルチャーのころを読む ほか

◆大乘 10月号

〈本願寺出版社〉

大乘刊行会編・B5判・88頁・375円

門信徒の家族が楽しく浄土真宗に親しむための月刊誌。お念仏のよろこびをご家族のみなさまにお届けします。

■目次

- ・ご機言!お寺の掲示板……江田智昭
- ・釈徹宗の随縁探訪……ゲスト:後藤明信さん
- ・マンガ お釈迦さま物語「象頭山」
……岡橋徹栄×ノ瀬かおる
- ・教えて!浄土真宗「行一念と信一念について」
……藤澤信照 ほか

特集1 全国水平社100年

——部落差別を考える②

全国水平社創立100年にちなんだ部落差別関連書籍の特集、6月号に続く第2弾です。

【シリーズ宗教と差別】

磯前順一・吉村智博・浅居明彦監修

1 差別の構造と国民国家

発売中

——宗教と公共性

上村 静、菊田真司、川村覚文、関口 寛、寺戸淳子、山本昭宏編
A5判・324頁・3,080円・法蔵館(5721)

なぜ、私たちは差別するのか。宗教学、社会学、政治学、人類学、民俗学、歴史学など多角的立場から、固定化された差別観を覆し、宗教に内在する、秩序と差別の構造に迫る。



2 差別と宗教の日本史

9月発売

——救済の〈可能性〉を問う

佐々田悠、船田淳一、関口 寛・小田龍哉編
A5判・290頁・3,080円・法蔵館(5722)

「聖なるもの」の失墜が差別を生んだのか？ 前近代・近代をつらぬく宗教と差別の構造を徹底して問い直し、「救済」の不可能性の先に、可能性の余白を読みとろうとする新たな試み。



3 差別の地域史 ——渡辺村からみた日本社会

小倉慈司、西宮秀紀、吉田一彦編・A5判・予300頁・3,080円・法蔵館(5723)

江戸時代から皮革業の中心地として栄えていた大阪の被差別部落・渡辺村とは——。坐摩神社や真宗寺院との関係、東アジア圏での活発な交易など、その謎に満ちた歴史に迫る。

10月刊行
予定

◆新装版 親鸞の宿業観

——歎異抄十三条を読む

廣瀬 果著・四六判・212頁・1,980円・法蔵館(6556)

郡上八幡の聞法会での講話録。前半「宿業の課題」では、『歎異抄』十三条の「宿業」をキーワードに、差別される人々に対して「現実をあきらめさせることばとして押し付けてきた」真宗教団の姿勢を問う。



◆講座 近現代日本の部落問題

朝治 武、黒川みどり、内田龍史編・A5判・各6,600円

全国水平社創立100周年を記念して発刊された論文集。第一巻は「解放令」から初期水平運動まで、第二巻は戦時から戦後の水平社運動・融和運動の展開と変容、第三巻は1970年代以降の部落問題に対する政治・社会の対応について論じる。
(解放出版社)

1 近代の部落問題・525頁

2 戦時・戦後の部落問題・541頁

3 現代の部落問題・545頁



各地の部落解放運動史

◆京都の部落解放運動史——水平社創立100周年

『京都の部落解放運動史』編纂委員会編・菊判・402頁・3,960円

京都の部落解放運動100年の歴史。日本の近現代史、全国の部落解放運動の動きに位置づけながら、京都の独自性や今日の部落解放同盟京都府連合会の運動方針も踏まえつつ、史料にもとづいて客観的な事実を明らかにする。
(解放出版社)



◆大阪の部落解放運動——100年の歴史と展望

部落解放同盟大阪府連合会編・A5判・667頁・3,850円

本書は大阪府水平社創立100年を踏まえ、大阪の部落解放運動の歴史編、今日の部落の実態編、これからの部落解放運動をどうすすめるのかという展望編、部落解放運動から生まれてきた団体から寄稿いただいた関係機関・団体編で構成。
(解放出版社)



◆四国の水平運動

四国部落史研究協議会編・A5判・292頁・3,080円

全国水平社創立100周年を記念して、四国4県の水平運動の状況を一冊にまとめた歴史書。各県の水平運動を通史として概観した論考と、それぞれの問題意識を反映した論考を収録する。
(解放出版社)



特集2 2023年法語カレンダー

◆2023年ほのぼののカレンダー

画／寺田みのる 文字／谷内正遠 150円〈法蔵館〉

教育者として、念仏者としてひたむきな人生を歩まれた故・東井義雄先生の心あたたまるお言葉（詩）を12ヶ月の法語とし、画・寺田みのる先生、文字・谷内正遠先生の心なごむカレンダーです。ともすれば忘れがちな、「生かされていることのありがたさ」「感謝の心」をコンセプトにしております。

※寺院名等の印刷も承ります。（有料）

詳細は法蔵館営業部 075-343-0458まで
お問い合わせください。

ほのぼののカレンダー法語解説書
悪人正機 この私がめあて
東井義雄〔著〕・31頁・110円



◆2023年版 法語カレンダー

150円 〈真宗教団連合・出版広報委員会〉

浄土真宗のみ教えに生きる門信徒の皆さまが、本願を喜び、一日一日をお念仏の薫る家庭にしていだきたいという願いをもって、味わい深い法語が掲載されたカレンダー。2023（令和5）年の法語カレンダーは、昨年に続き「宗祖親鸞聖人に遇う」をテーマとした13法語が選ばれています。挿絵は新聞小説『親鸞』の挿絵が話題となった画家の山口晃氏です。



随想集
今日のこぼ 2023年版
121円 〈東本願寺出版部〉



◆2023年版 法語カレンダー

143円 〈真宗興隆会〉

今年の表紙は金沢市西福寺蔵の蓮如上人六字名号です。法語は『仏説無量寿経（下巻）』の「東方偈」からおこぼをいただきます。法語の揮毫は金沢市正福寺の牧野尹岳氏、絵は松井幸子氏によるものです。

お知らせ

中外日報「宗教文化講座」

法蔵館書店 協賛

テーマ：「生死の苦海を渡る——生誕850年記念 親鸞聖人に聞く」

第2回
リモート可

9月24日(土)「あなたがあなたのままで輝く——「苦悩を渡る」すくいとは」

〈龍谷大学響都ホール 校友会館 (JR京都駅八条口、徒歩5分)・定員：150〉

真宗佛光寺派大行寺住職 英月氏

第3回
リモート可

10月8日(土)「時代を生きた親鸞」

〈京都テルサ(京都市営地下鉄烏丸線九条駅九条4番出口、西へ徒歩5分)・定員：168〉

大阪大学・京都先端科学大学名誉教授 平 雅行氏

第4回
リモート可

11月26日(土)「比較思想から見た親鸞聖人」

〈京都テルサ(京都市営地下鉄烏丸線九条駅九条4番出口、西へ徒歩5分)・定員：168〉

相愛大学学長 釈 徹宗氏

※受講申し込み・お問い合わせ ⇒ 中外日報社営業企画部

〒601-8004 京都府京都市南区東九条東山王町9番地

TEL:075-682-1625 FAX:075-682-1722 Eメール:shuppan@chugainippoh.co.jp

希望する講座、氏名、年齢、住所、電話番号をご記入の上、ハガキ、FAX、メールでお申し込みください。

●受講料は1講座1,000円(税込)、リモート参加も同額

※リモート参加(Zoom)のお申し込みは、中外日報社上記のメールアドレスに「リモート参加」と明記の上、希望する講座、氏名、住所、メールアドレスをお知らせください。

招待券プレゼント!

中外日報宗教文化講座へ
5名様ご招待。

- 応募条件 法蔵館書店へ招待券を取りに来られる方。
 - 締切 9月15日(木)23時59分に到着分まで。
 - 応募方法 メール(p@hozokan.co.jp)で表題を「招待券希望」とし、お名前、e-mailアドレスを記載して応募ください。
- ※招待券1枚につき全3回ご参加いただけます。(リモート参加も可)
※抽選の上、当選者様にメールにてお知らせいたします。

作曲家 平田聖子の世界

親鸞が音楽で現代に甦る。親鸞

後援 法蔵館書店

東京会場 日時:2022年10月31日(月) 17:45開場 18:30開演

会場:紀尾井ホール(東京都千代田区紀尾井町6番5号 Tel:03-5726-4500)

チケット料金:4,500円(全席指定)

広島会場 日時:2022年11月14日(月) 13:15開場 14:00開演

会場:広島県民文化センターふくやま(広島県福山市東桜町1-21 Tel:084-921-9200)

チケット料金:3,500円(全席指定)

楽譜、CD
好評発売中!

●pass marketは
こちら



●オンライン生配信

※詳細は「平田聖子ホームページ お知らせ」にも掲載。

配信チケットはPassMarketまたは平田聖子音楽事務所WEBサイトより事前購入してください。

配信チケット/1,500円 生中継(リアルタイム)でご視聴されたい方は、コンサート前日までにご購入ください。

東京公演/販売期間:8月1日⑨～12月4日⑨ 配信期間:10月31日⑨18:30～12月4日⑨23:59

広島公演/販売期間:8月1日⑨～12月18日⑨ 配信期間:10月31日⑨18:30～12月18日⑨23:59

招待券プレゼント!

親鸞が音楽で現代に甦る。
コンサートへ5名様ご招待。

- 締切 9月30日(金)23時59分に到着分まで。
 - 応募方法 メール(p@hozokan.co.jp)で表題を「平田聖子招待券希望」とし、ご住所・お名前・電話番号・e-mailアドレスを記載して応募ください。
- ※招待券1枚につき東京、広島どちらかの会場へご参加いただけます。
(オンライン生配信参加も可)
※先着順にて招待券をお送りさせていただきます。

◆◆◆法藏館書店売行ベスト10(8月期)◆◆◆

順位	書名	著者名	出版社名	定価(税込)
1	地獄と浄土、どちらへ行きたいですか?——私が私から解放される世界	瓜生 崇	サンガ伝道叢書	550円
2	親鸞聖人と報恩講	名古屋御坊編集部	真宗大谷派 名古屋別院	800円
3	親鸞 左訓・字訓・語訓辞典	田代俊孝	法藏館	3,300円
4	親鸞に聞く 大無量寿経の意IV	藤場俊基	サンガ伝道叢書	880円
5	生死出ずべき道——コロナの時代、私たちはいかに生きるべきか	一楽 真	真宗大谷派 大阪教区第十二組	200円
6	『歎異抄』講義【ちくま学芸文庫A9-10】	阿満利麿	筑摩書房	1,650円
7	お寺の掲示板 諸法無我	江田智昭	新潮社	1,100円
8	【教行信証化身巻講義】親鸞の出遇った世界 浄土真宗Ⅱ	平野 修	真宗大谷派 大阪教務所	2,530円
9	2022年安居本講『正信念佛偈』講讃	本多弘之	東本願寺出版	4,400円
10	解説教行信証 下巻	真宗大谷派 教学研究所	東本願寺出版	4,180円

【メール配信サービスのご案内】

法藏館書店では、WEBサイトで本をご購入いただいた方やアンケートにお答えいただいた方に新刊情報などのメール配信サービスを行っております。

◎アドレス変更・配信停止について◎

<http://www.hozokan.co.jp>のページ下の「メールサービス」から、メールアドレスの登録と解除を行ってください。過去のメールもご覧になれます。

◆ご注文・お問い合わせは、メールの他に、電話・FAX・はがきでも承ります。店頭在庫がない場合はお取り寄せとなります。ご了承ください。

◆荷送料はご購入額合計により
定価16,500円(税込)未満 送料——450円 代引手数料 330円
定価16,500円(税込)以上 送料、代引手数料ともに無料

◆価格表示は全て税込価格です。

法藏館書店 友の会会員募集中!

友の会に入会すると、割引や来店特典など多数の特典をご用意しております。

詳しくはここをクリック




法藏館書店

住 所: 〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
電 話: 075-343-0458 FAX: 075-371-0458
発行人: 西村明高
E-mail: shop@hozokan.co.jp

<http://www.hozokan.co.jp>

仏教の風

検索



——【営業日および営業時間】——

月～土: 9:30～18:00

祝 日: 10:30～18:00

(休業日: 毎週日曜日・お盆・年末年始)

法藏館ブログ「編集室の机から」を更新中!

twitter

facebook

つぶやき中～!